

2026年3月18日

令和7年度 東京都立東大和高等学校 大規模防災訓練参加報告

南街・桜が丘地域防災協議会 本部

都立東大和高校において、第1年学年生徒(第2学年は避難訓練と防災講話のみ)を対象とした「大規模防災訓練」が、下記の通り実施されました。「令和7年度 都立東大和高等学校 防災教育推進委員」として、又、「当防災協議会(地域の住民)」として訓練に参加しましたので、報告致します。

1. 実施日時 : 令和8年3月18日(火) 8:35~12:25
2. 目的: (1)災害から自らの命を守るために必要な「自助」の能力を身につけさせ、防災意識の高揚を図る。
(2)学校・家庭・地域と連携した訓練を実施し、防災に対する知識・理解を深め、「共助」「公助」の意識を高める。
3. 参加対象生徒: 第1学年 274名(全行程)
第2学年 (避難訓練と防災講話のみ)
4. 指導協力機関: 北多摩西部消防署、東大和市(防災安全課、消防団)
5. 大規模防災訓練内容

(1)開講式(1・2年生対象:体育館)



校長先生 訓話



(2)防災講話(1・2年生対象:体育館)

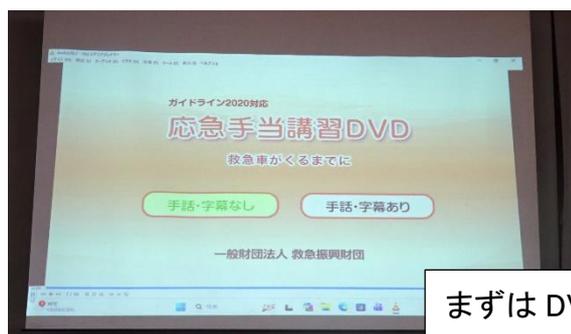
テーマ:「地震・火災発生時の対応、共助の観点から高校生が行動出来ること」



講師
北多摩西部消防署
東大和出張所長 様

(3)実技訓練(第1学年のみ対象)

①AED・心肺蘇生訓練(体育館)



まずはDVDを視聴



②放水訓練



水消火器による初期消火



③応急担架作成・運搬訓練(格技棟)



毛布タンカの組立



④起震車



震度6弱(小学4年生以上)を体験



地震発生前



地震発生、机の下に避難

⑤煙体験



煙はスモークリキッド(化粧品や医薬品にも使われる、安全性のあるグリコール類)を加熱して発生させている。



出口



入口

⑥包帯法(視聴覚室)



北多摩西部消防署様の説明を聞く。



⑦避難所パーティーション開設(体育館)(選択制)



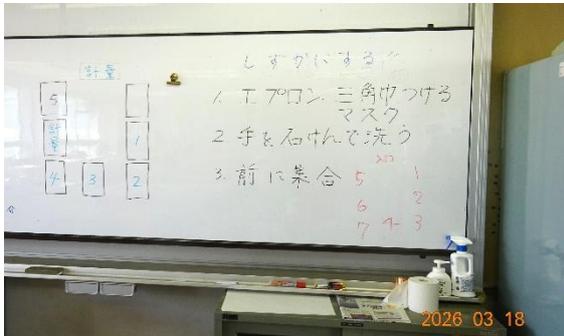
東大和市防災安全課様による
パーティーションの組立指導。



先生も中をのぞいてみる。



⑧炊き出し(調理室)(選択制)



防災倉庫内の備蓄米(α比米)を使用



かき混ぜて



お湯を入れる

⑨校内設置の消火器・消火栓の位置確認(3-7教室)(選択制)



先生から「教室棟及び管理棟」の配置図をもらい、それぞれ1F及び2Fの廊下に設置してある消火器の位置を、15分で探し出す。後、答え合わせ。

⑩防災倉庫(倉庫点検は実施せず)



「防災資機材用倉庫」と「食糧用倉庫」の2つがある。

都立高校には、帰宅困難者対応のステーションとして、「帰宅困難者用食料」が備蓄されている。

以上